

令和3年

特殊詐欺被害者アンケートの結果



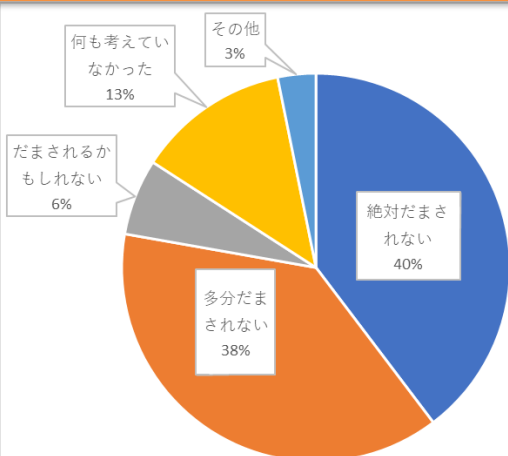
県警では、令和3年中に特殊詐欺の被害に遭われた方にご協力をいただき、アンケート調査を実施しました。
その調査結果と被害防止のポイントをご紹介します。

【調査対象】

- ◇ 令和3年中に認知した特殊詐欺の被害者
回答者数 63人(男性22人、女性41人)

※ 回答者は県内の特殊詐欺被害者のうち、アンケートにご協力いただいた方のみのため、実際の被害者数とは一致しません。(令和2年中の特殊詐欺被害件数…73件)

Q 被害に遭う前、特殊詐欺に対してどのように思っていましたか。



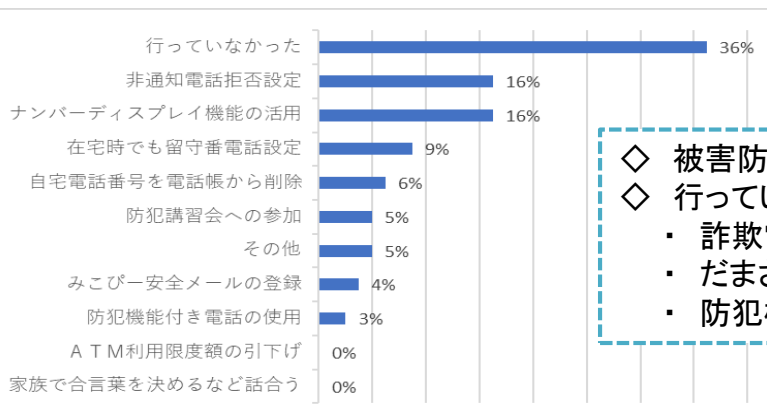
◇ 被害前、特殊詐欺について

- ・ 自分は絶対だまされない …40%
- ・ 自分は多分だまされない …38%
- ・ 自分はだまされるかもしれない …6%
- ・ 何も考えていなかった …13%

自分はだまされないと思っていた人 …計**78%**!

「自分もだまされるかも」と思って、警戒することが大切です。

Q 被害に遭う前に行っていた、被害防止対策を教えてください。(複数回答)



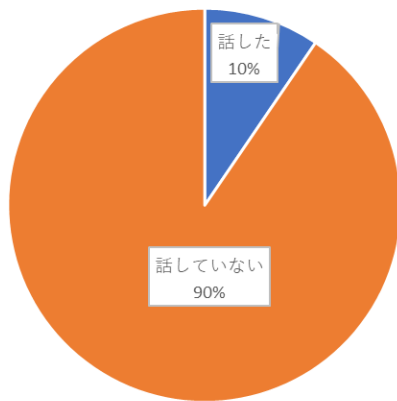
◇ 被害防止対策をしていなかった人が約4割

◇ 行っていなかった人の主な理由

- ・ 詐欺電話がかかってくる可能性が低い
- ・ だまされない自信があった
- ・ 防犯機能を備えた電話機を知らなかった

いつ、誰に詐欺の電話やメールが来るか分かりません。
日頃からの対策が大切です。

Q だましの電話やメールなどを受けてから、犯人に現金などを支払うまでの間、その電話やメールの内容を誰かに話しましたか。



- ◇ 誰かに話したか否かについて、
 - ・ 話していない人 …90%
 - ・ 話した人 …10%
- ◇ 「話した」と回答した人のうち、話した相手は、
 - ・ 同居の家族・親戚 …63%
 - ・ 知人・友人 …13%

お金を要求する電話やメールを受けたら、誰かに相談することが大切です。

被害防止のポイント

① 詐欺に関心を持ち、警戒しましょう！

「自分もだまされるかも」と警戒し、様々な情報に関心を持ちましょう。最新の詐欺の手口を知ることも大切です。県警では、「**みこびー安全メール**」で最新の防犯情報をメールでお届けしています。右のコードを読み取るか、m-mikopi@xpressmail.jpへ空メールを送信し、返信されてきたメールに従い、手続きを行ってください。



② 被害防止対策をしましょう！

迷惑電話対策機能付き電話機（着信前に相手に警告メッセージが流れる機能、通話内容を自動録音する機能、迷惑電話を自動ブロックする機能を備えた電話機）を使用しましょう！

※ 電話機については、全国防犯協会連合会のホームページで「優良防犯電話」をご確認ください。このほか、在宅中でも常に留守番電話設定したり、家族で詐欺について日頃から話し合うなど、まずはできることから対策を行いきましょう。



③ 誰かに相談しましょう！

万一、詐欺の電話などがかかってき際は、あわててお金を支払ってしまう前に、必ず周囲の人に相談しましょう。警察では、『**警察総合相談電話 #9110**』で特殊詐欺に関する相談をお受けしていますので、ご相談ください。

